

地震等緊急時の対応マニュアル

レベル	具体的対応		参考		
	学校	家庭	災害等の程度		
レベル0 レベル1	授業	平常通り	平常通り	地震	大きく揺れたが特に被害はなく、登下校にも支障がない。
	下校	平常通り	※レベル0は、学級単位の連絡を含む通常の連絡とする。 ※必要に応じて連絡メールを配信する。	台風等	通過または通過前で下校に特に支障がみられない。
レベル2	授業	原則平常通り	平常通り	地震	大きく揺れたが特に被害はない、ただし余震の可能性はある。
	下校	一斉下校指示 (全校一斉下校、または5校時終了学年と6校時終了学年を分けて実施)	※連絡メールを配信する。未加入の家庭には、電話連絡をする。 ※迎えに来るときは下校のコースを通る。	台風等	通過、また通過前で下校に多少の支障がみられる。
				不審者事件等	近隣での事件の情報があり解決していない。
				ミサイル発射	日本の上空を通過、または日本の領海外の海域に落下した情報が入る。
授業	状況によっては授業打ち切り	通学路の安全の状況によって引き取りに来校	地震	非常に大きく揺れ、余震の可能性が大きい。 <b>※メール連絡が可能な状態</b>	
レベル3	状況によって児童引き渡し →引き渡しができない児童は学校(教室)で保護	※引取りが必要かどうかは、メールで連絡する。 ※保護者または、親族以外への引き渡しは原則として行わない。 ※各教室で引き取る。兄弟姉妹がいる保護者等は、上の学年の児童から引取る。	台風等	通過、通過前で下校に支障がみられる。 <b>※メール連絡が可能な状態</b>	
			不審者事件等	学区での事件の情報があり解決していない <b>※メール連絡が可能な状態</b>	
			ミサイル発射	日本に落下の可能性があるとの情報が入る。 <b>※メール連絡が可能な状態</b>	
レベル4	授業	授業打ち切り	引き取りに来校	地震	非常に大きく揺れ、被害が大きく余震も続いている。 <b>※メール連絡ができない状態の時</b>
	下校	児童引き渡し →引き渡せなかった児童は学校で保護	※非常時にメール連絡に支障が出ている状況や、通学路の安全に支障が起きている状況では、レベル4として対応する。 ※保護者または、親族以外への引き渡しは原則として行わない。 ※各教室で引き取る。兄弟姉妹がいる保護者等は、上の学年の児童から引取る。	台風等	通過中または通過直前後で下校に支障がみられる。 <b>※メール連絡ができない状態の時</b>
				不審者事件等	学区及びその周辺での凶悪な事件の情報があり解決していない。 <b>※メール連絡ができない状態の時</b>
				ミサイル発射	落下場所についての情報があり、解決していない。下校に支障がみられる。 <b>※メール連絡ができない状態の時</b>

- 具体的な対応については、原則、携帯連絡メールで連絡します。
- 「災害等の程度」はあくまで目安です。実際には状況によって対応を決めます。
- メール等の情報網も不通となるような大災害の時は、児童の引き取りのために来校してください。
- 災害時は関係機関へ緊急連絡をすることがありますので、学校への電話連絡はできるだけおこなわないようにお願いします。
- 緊急時は、個別の対応はできにくくなります。マニュアルや学校からの連絡にご協力ください。
- 緊急時に、車での来校はご遠慮ください。徒歩または自転車をお願いいたします。
- この表は見やすいところに掲示してください。

